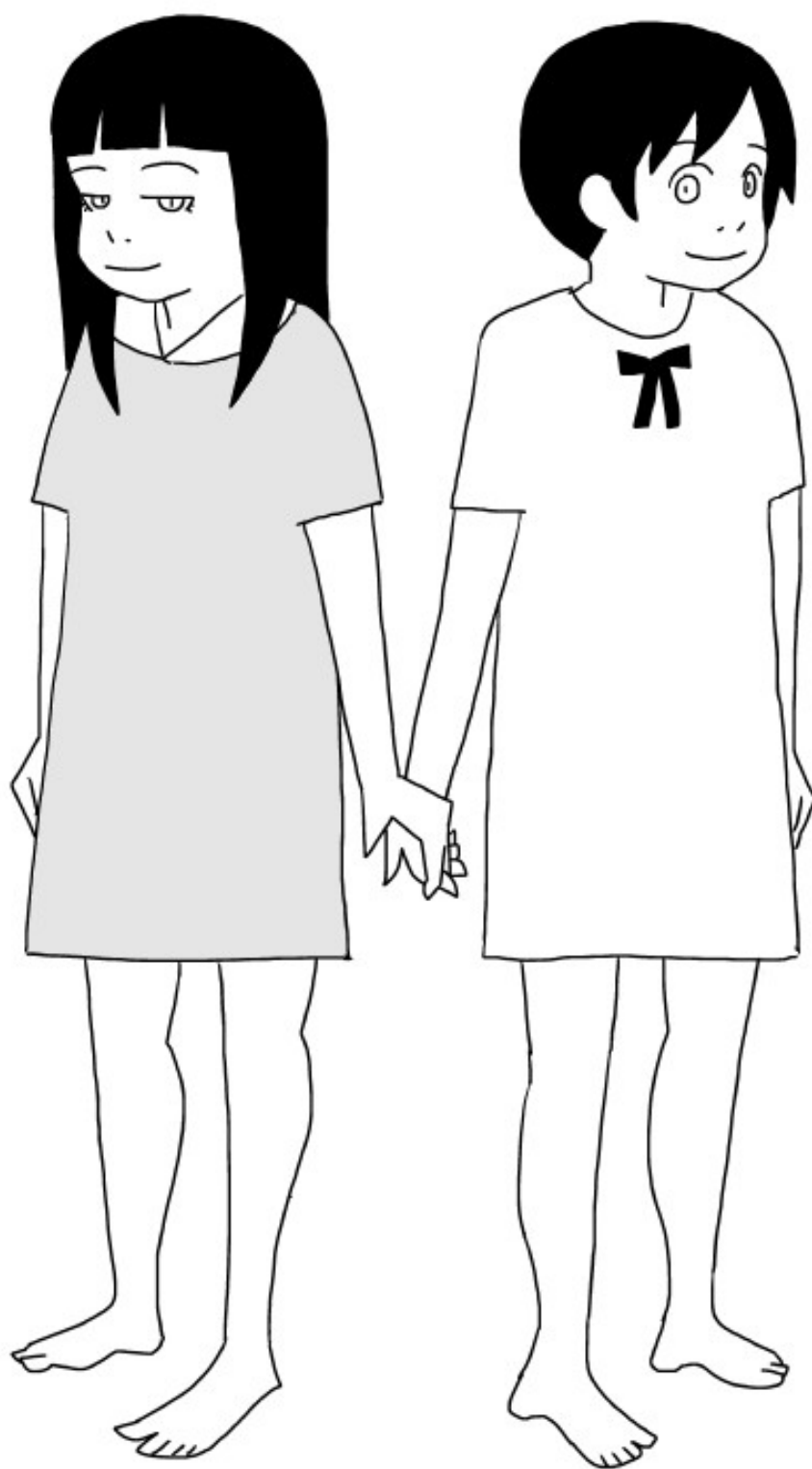
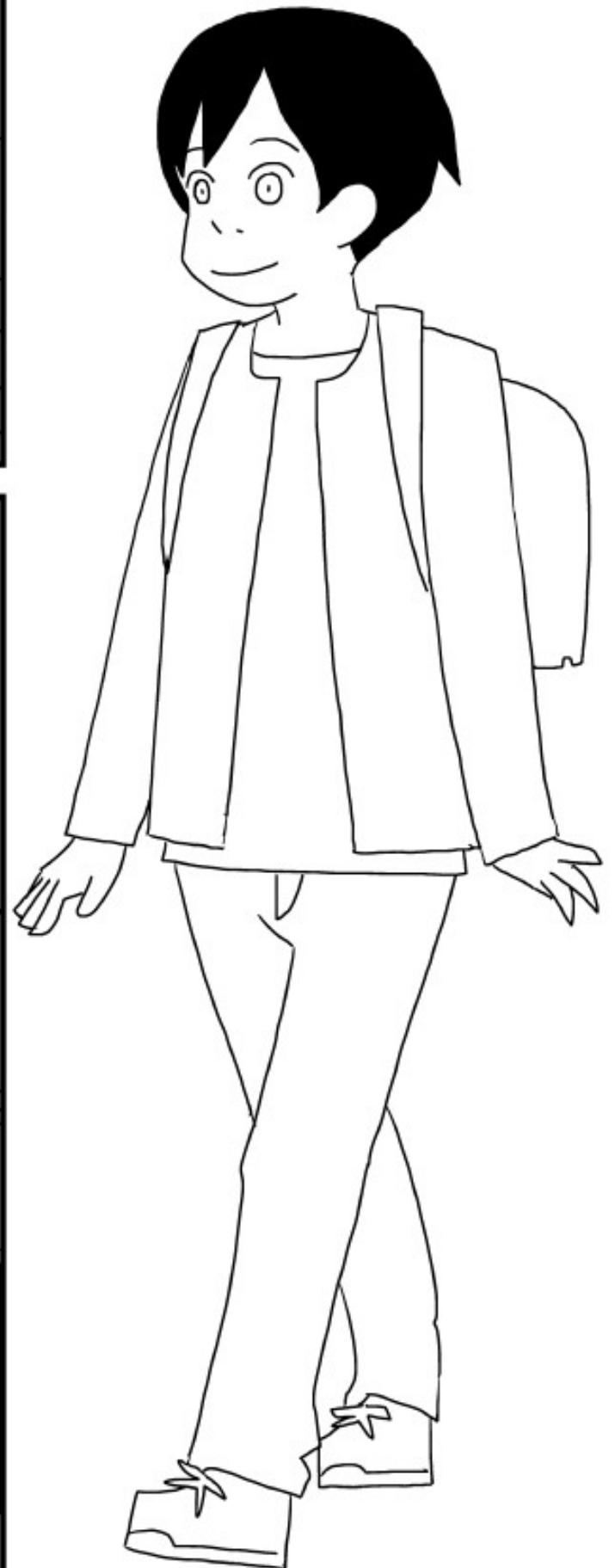
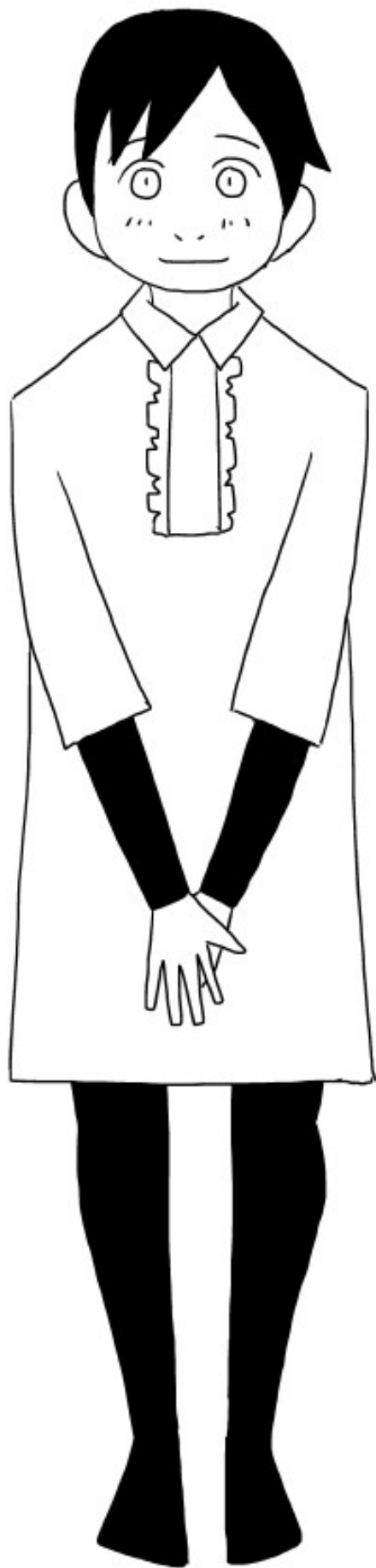
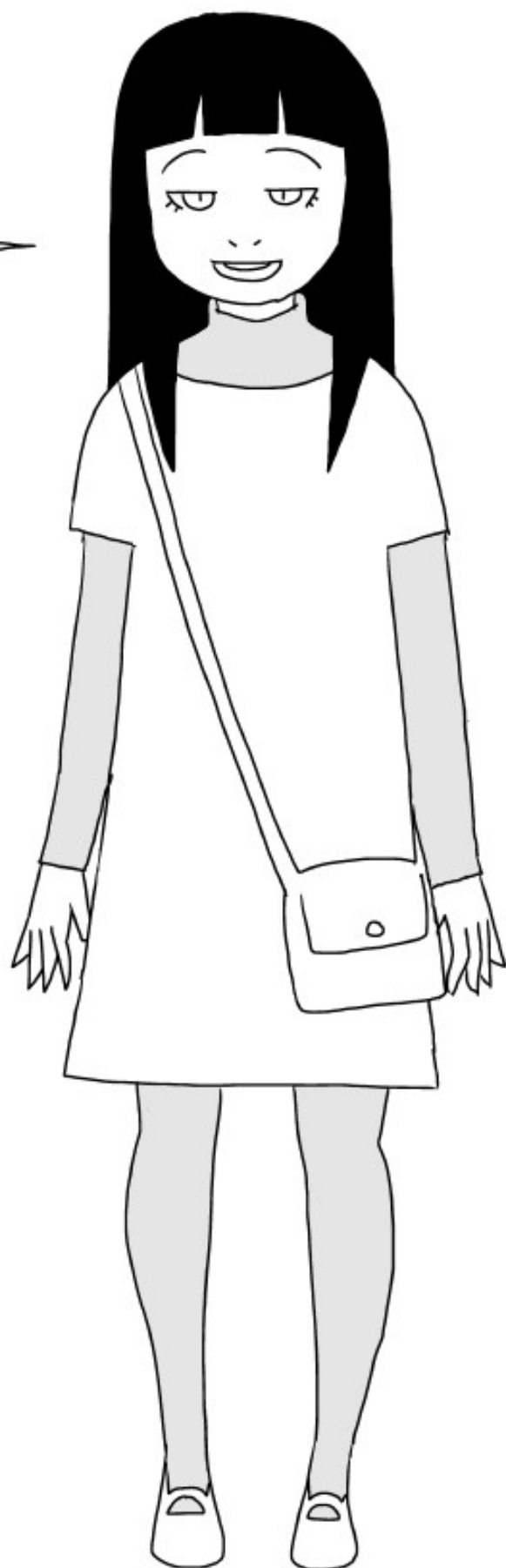


ぼくは女の子

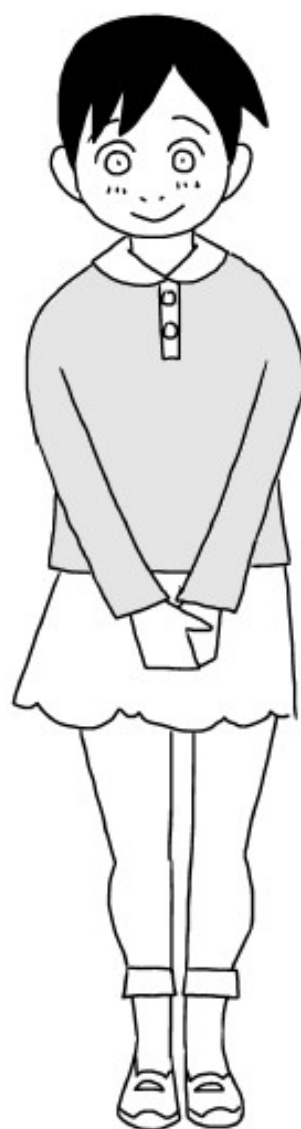
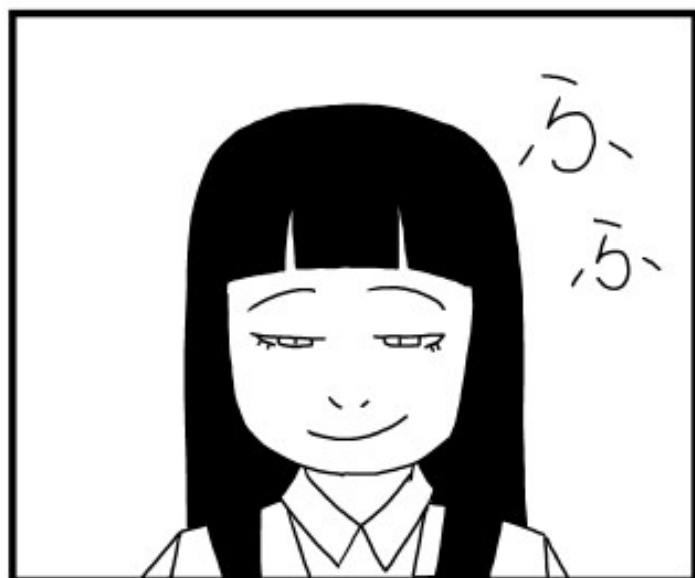
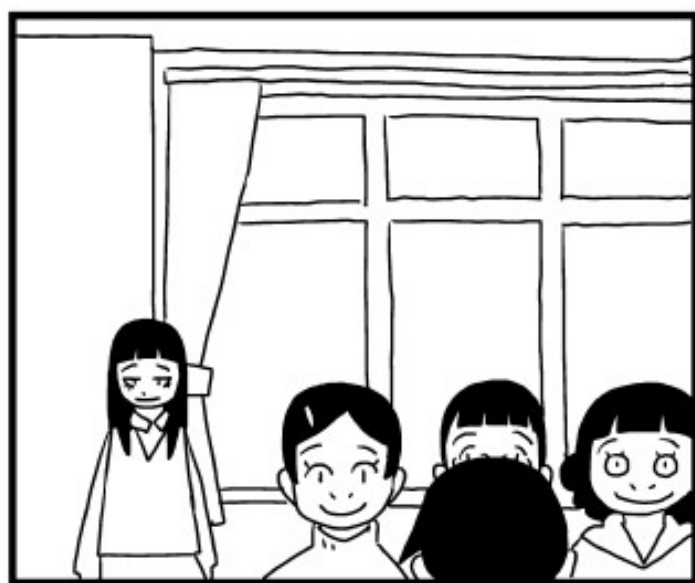












それから毎日
ぼくは毎
女装して
学校に通
った

ねえ
私たち
来
年
だ
よ
ね
中
学

珪くんは
学ラン？
それとも
セーラー服？



セーラー服！



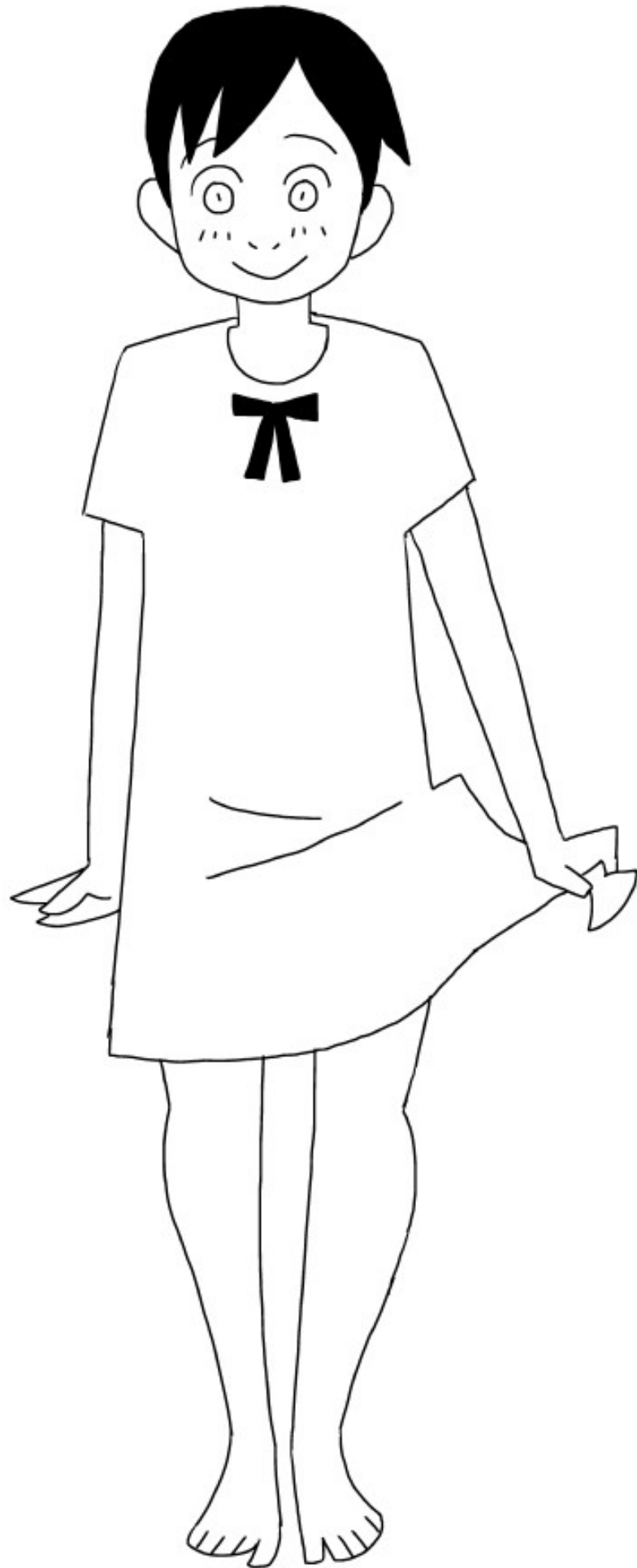
かわいい
ワンピースが
あるんだ

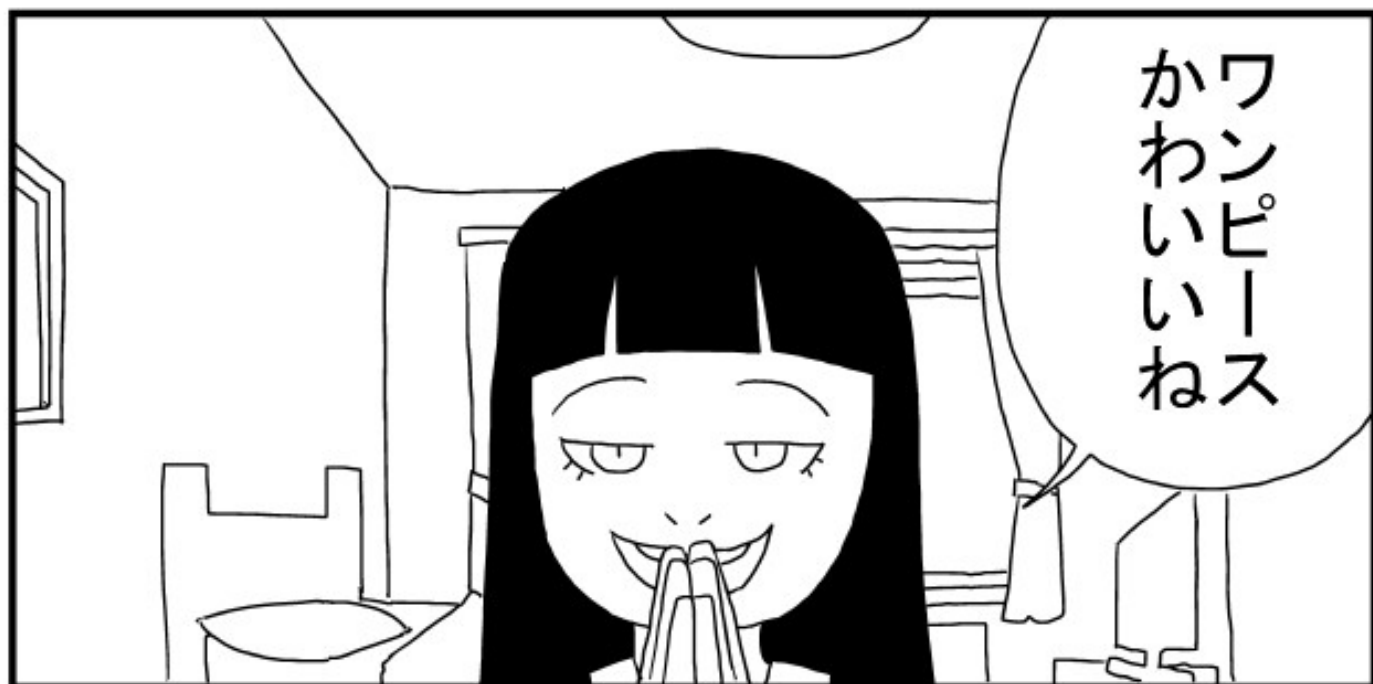
ねえ 珪くん
今日 私の家
においでよ

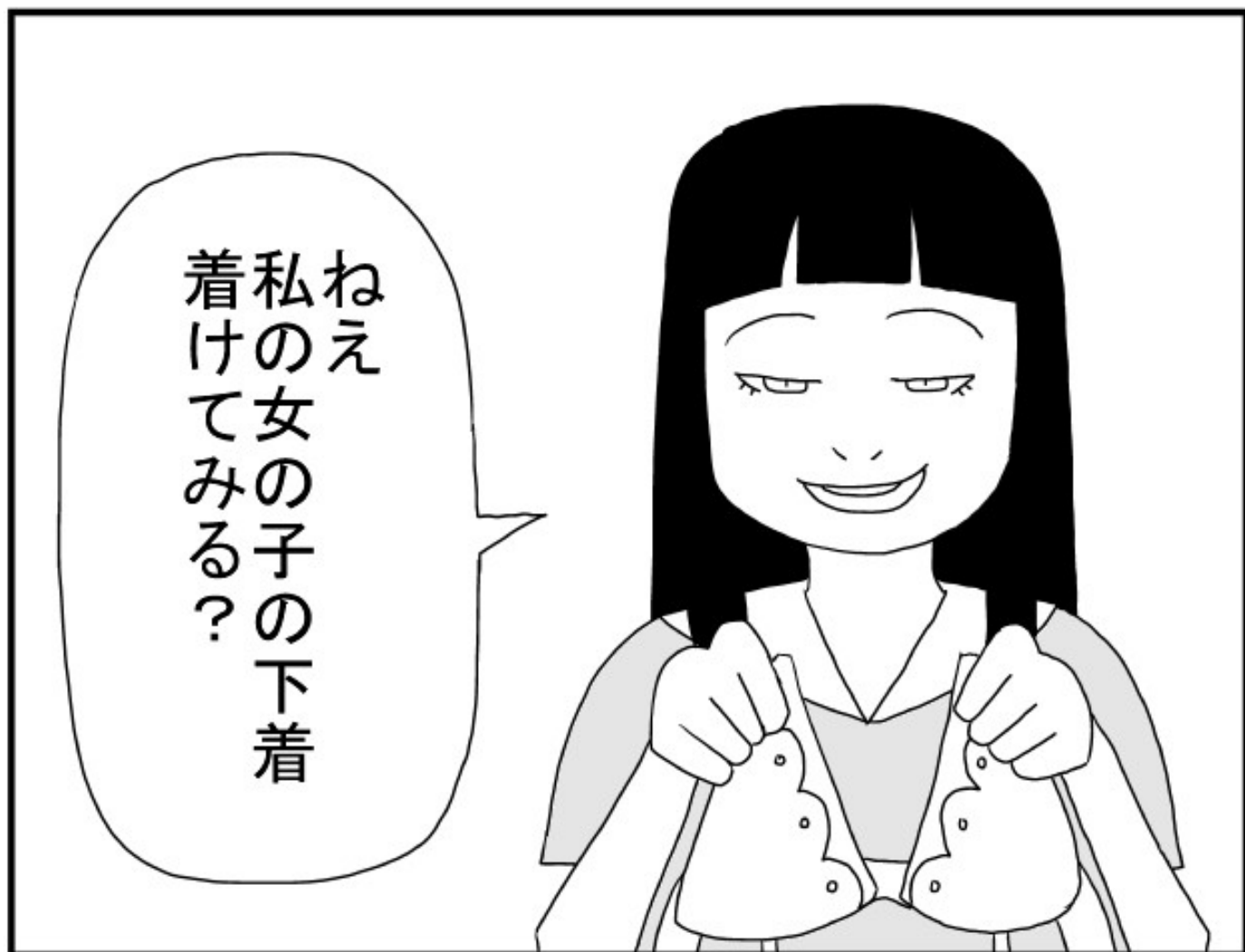


やっぱり
そうだよ

—
—
—

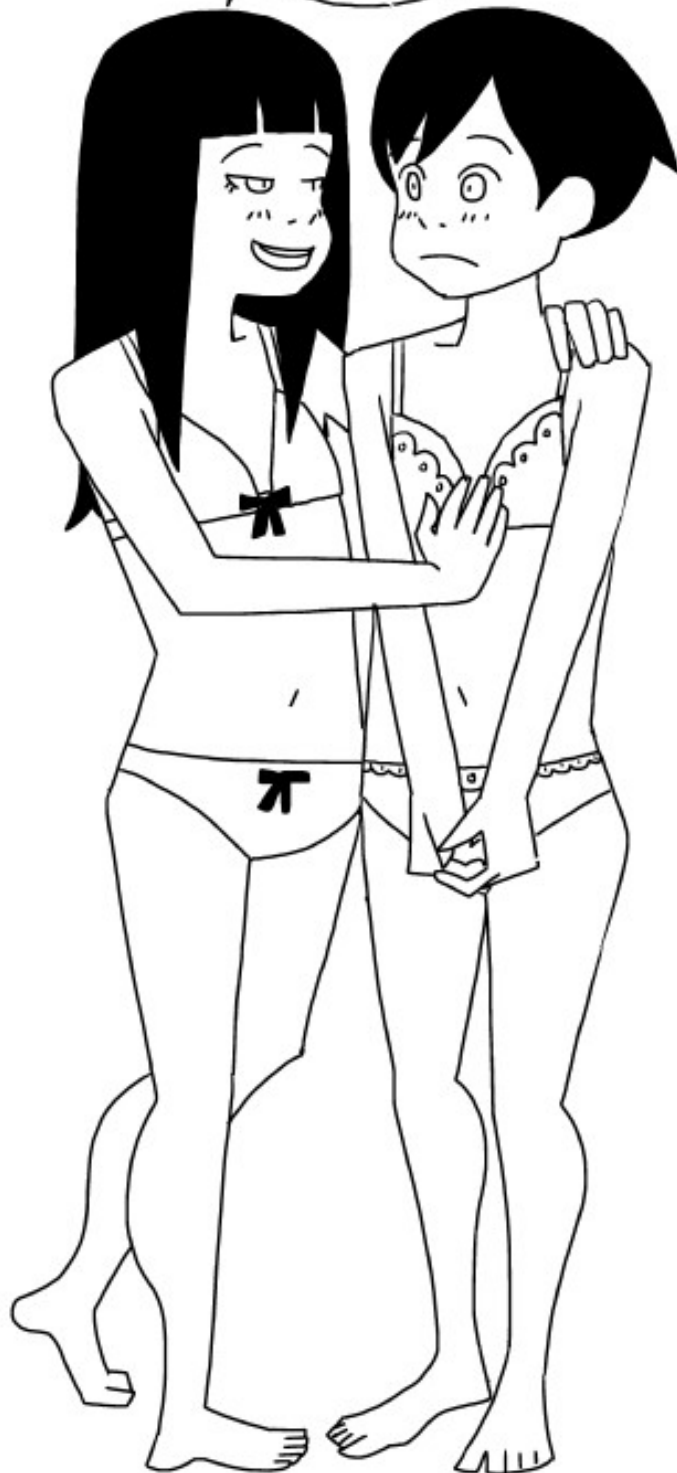








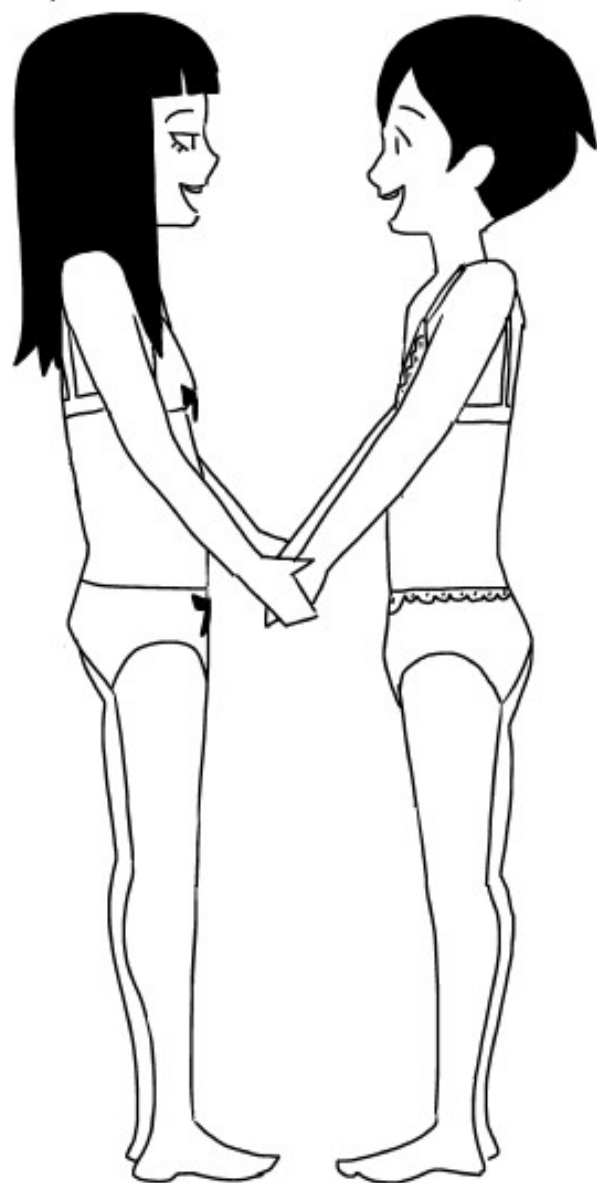
ふふ
どう見ても
女の子が
ふたり



私ね前から珪くんのこと
好きだったの
でも女の子の恰好
するようになって
ますます好きになっちゃった
だから
私の彼氏：
珪くん 彼女になって

うん
ぼくも美子ちゃん
好き！

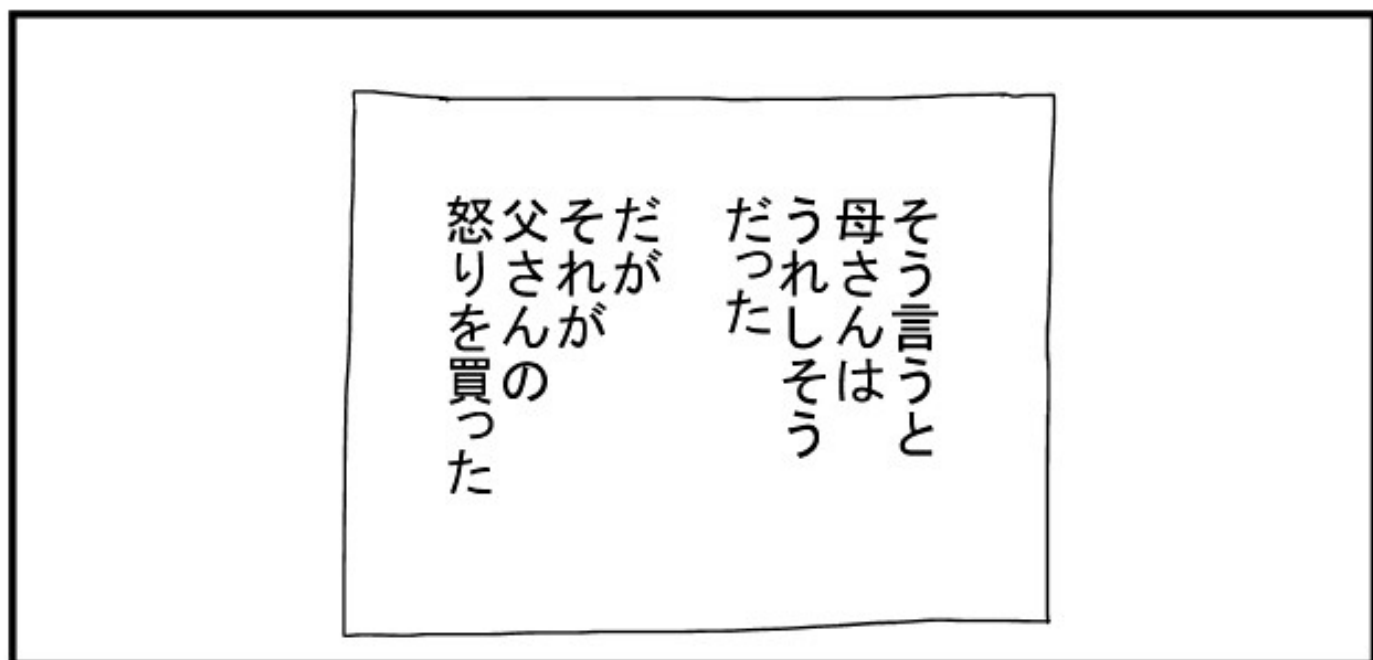
うれしい！
じゃあ
キスしようか



ぼくは
初めて
女の子の
下着を
着けて

初めて
女の子と
キスを
した





なんだ！この下着は！
珪は男の子なんだぞ
なのにもまるで変態
じゃないか
今までおまえの趣味に
我慢してきたが
もう限界だ！

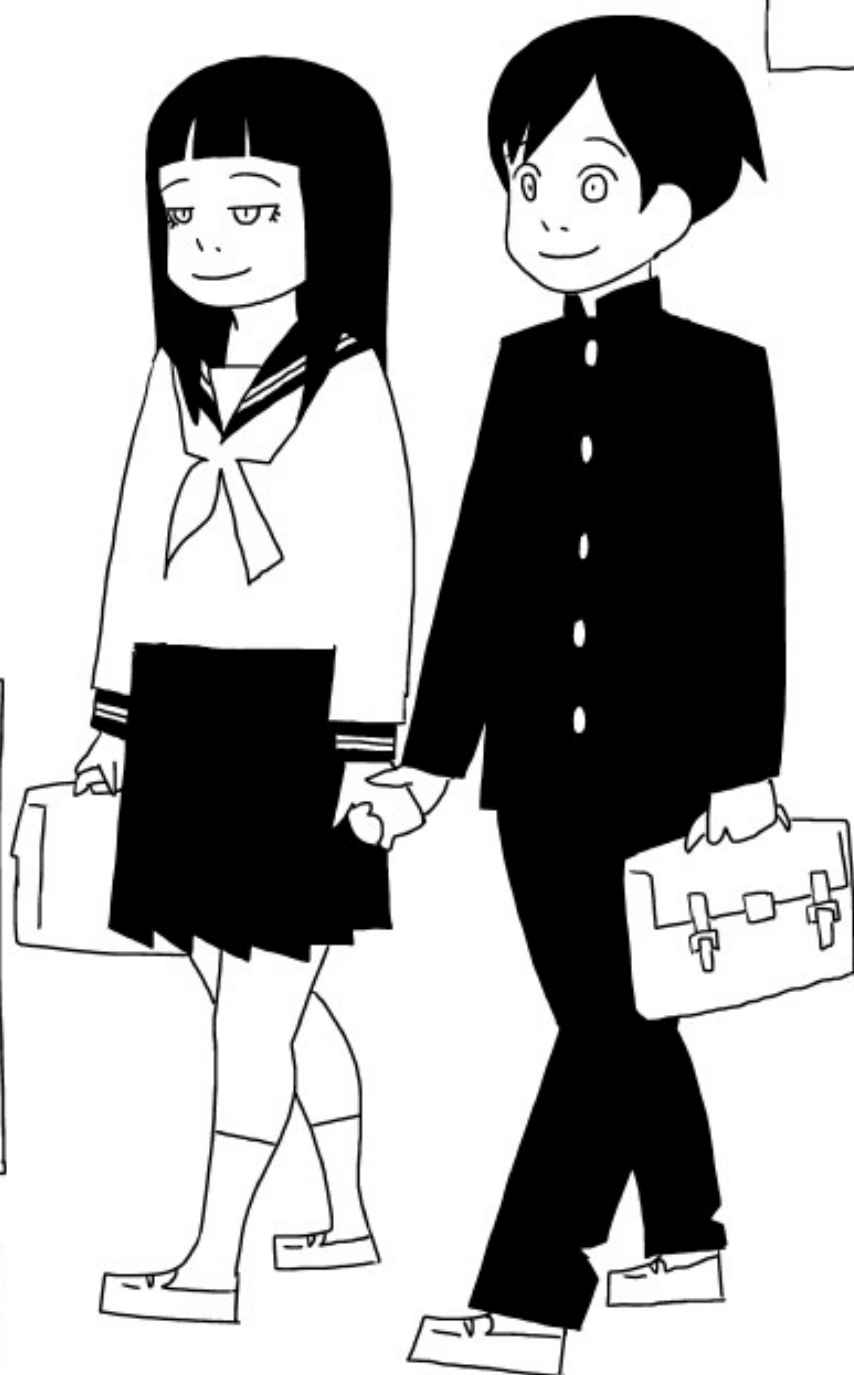
明日から
女装をやめろ！

ニ／＼
／

ぼくは
それから
家では
女装をやめた



中学生になった



ぼくは学ラン
美子ちゃんは
セーラー服

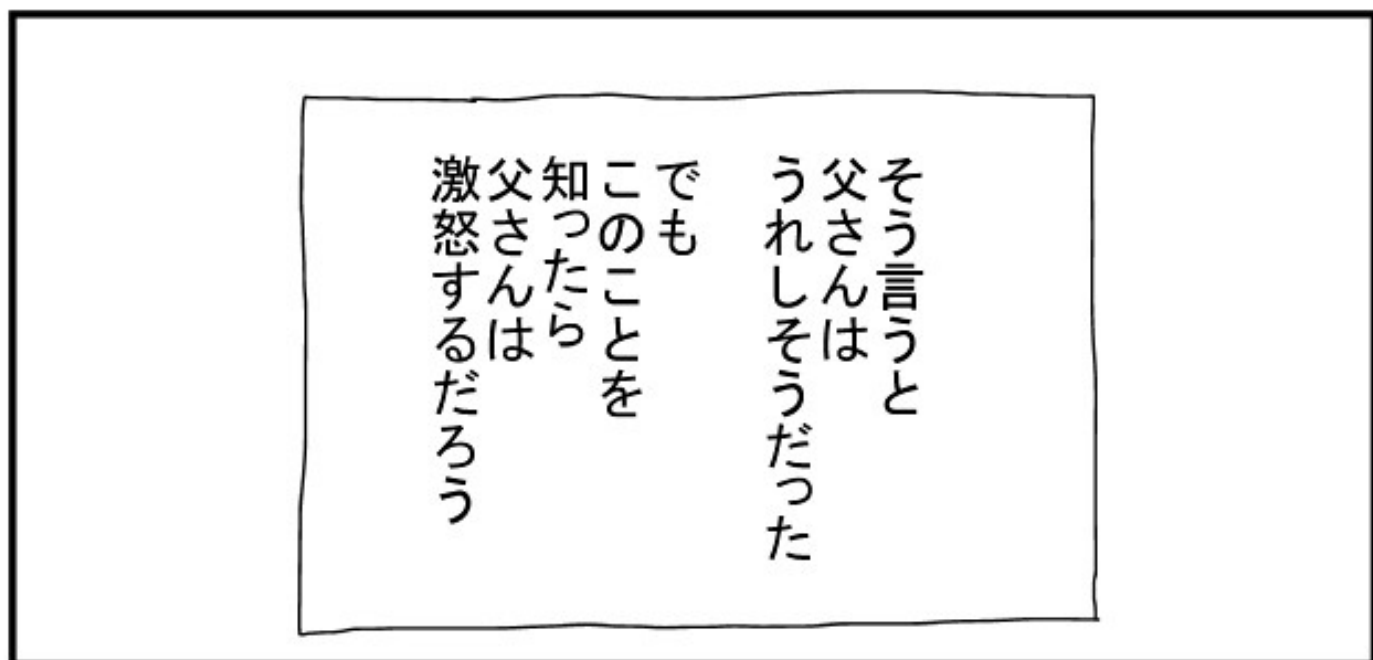
ふたりの
関係は続いた



そうか！
珪は男の子だな



父さん
ぼく
彼女がいるんだ



そう言うとう
父さんは
うれしそうだった

でも
このことを
知ったら
父さんは
激怒するだろう

